

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 …………… 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう
- *賛美 …………… 韓日讃頌歌 521 番
- *交読文 …………… 46 番
- *使徒信条 …………… 会衆一同
- *頌栄 …………… 韓日讃頌歌 9 番
- 礼拝のための祈り ……… 申振淑 執事
- 賛美 …………… 韓日讃頌歌 344 番
- メッセージ …………… 約束の地を取得する段階(ヨシュア 4,5 章)
- 賛美 …………… 韓日讃頌歌 375 番
- 御言葉を適用する祈り … 会衆一同
- 献金感謝の祈り ……… パスター
- 報告と歓迎 …………… 新潟賛美集会に参加される方は申込書をご提出下さい。
- *主の祈り …………… 会衆一同
- *祝祷 …………… パスター

祈禱課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が 70 名与えられる ように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(空欄にご自分の名前を入れて告白して下さい)

_____を形造った方、主はこう仰せられる。「恐れるな。わたしが_____を贖ったのだ。わたしは_____の名を呼んだ。_____はわたしのもの。_____が水の中を過ぎるときも、わたしは共におり、川を渡るときも、_____は押し流されない。火の中を歩いても、_____は焼かれず、炎は_____に燃えつかない。わたしが、_____の神、_____の救い主であるからだ。わたしは、世を_____の身代金とし、不信者を_____の代わりとする。わたしの目には、_____は高価で尊い。わたしは_____を愛している。だからわたしは人を_____の代わりにし、国民を_____のいのちの代わりにするのだ。_____の主、イエス様の名前によって。アーメン！

ヨシュア達が約束の地に入っていく過程は、信仰によって自己を降ろす段階的な過程である。

記念の石を建てる(ヨシュア記 4 章)

第1の月の10日、民は祭司の担ぐ契約の箱を先頭にヨルダン川へ足を踏み入れ、信仰の第一関門を通った。

川を通るのはバプテスマによる死を意味し、そこを通った者は古い自分に死んだ者とされた。民が皆ヨルダン川を渡りきった時、主は、部族ごとに一人づつ選び出し、祭司がいる川の真ん中に戻って、記念碑を建てるため石の一つずつ取って来なさいと命じた。記念碑は、民が全部渡り切ってからでなければ立てる意味が無い。サウル王のように勝手に先走って立ててはならない。(1サム 15:12)

いつ川が激流に戻るかわからない中、祭司達と12部族の代表達は、いのちを主に預け、信仰によって川の中に戻り、石を持ってきて、こうして神様と民とのコラボレーションである記念碑が完成した。この記念の石は、自分達は主の御手によってこの川の底を渡り、この地に入ってきた事を、子孫にいつまでも覚えさせるためである。

部族長達が記念の石を建てたように、現代の私達も、主の御技の記念を建て、周囲の人々や、子供達に、主の御技を伝えるべきである。イエス様が私をどのように救って下さったか、という証は、永遠に残る記念の石であり、敵に対しては脅威のしるしでもある。

割礼を施す(ヨシュア 5:1-9)

いよいよ川を渡った後、主から真つ先に示された事は、この民に割礼を施すように、という事である。それは、荒野にいる間生まれた民は誰も割礼を受けていなかったからであるが、私達が受けるべき割礼は、肉体の一部を切り取るのではなく、自分の高ぶりや強情さを、御言葉という鋭い両刃の剣(へブル 4:12)によって、取り除く事である。「文字ではなく“霊”によって心に施された割礼こそ割礼なのです。その誉れは人からではなく、神から来るのです。(ロマ 2:29)」
こうして心に割礼を受けた者は、人間的な誉れは一切無くなり、ただ神の誉れに与るのみとなる。「主はヨシュアに言われた。「今日、わたしはあなたたちから、エジプトでの恥辱を取り除いた(ガラ)。」そのために、その場所の名はギルガルと呼ばれ、今日に至っている。」(ヨシュア 5:9)
荒野で滅びる原因となった、心頑なさや不信仰という「エジプトの恥辱」を私達も取り除かなくてはならない。

過越祭を祝う(ヨシュア 5:10-12)

ヨルダン川を渡ってから4日後の14日、彼らは過越祭を祝った。過越祭で屠られる犠牲の小羊は、屠られて十字架上で血を流すイエスキリストを表し、その子羊の血の印の内側で、種を入れられないパンと焼いた子羊を食す祭りであり、血の徴のある者達は、身分の上下や国籍を問わず、災いは及ばなかったが、子羊の血を塗っていない家は長男が死に絶えた。救いと滅びの重要な分かれ道は、小羊の血であり、今私達にとって小羊の血とは、イエスの血である。イエスを主とし、イエスの血が塗られた私達は、イエスと共に十字架で死んだ者とされ、自分に対しては徹底的に死に、キリストに対しては生きた者、滅びから救いへと入れられた者となったのである。

マナが止む

過越のいけにえをささげた翌日彼らはその地の産物、「種を入れられないパン」と炒り麦を食べ、その翌日からマナが降るのが止まった。食料が毎日天から降ってきたのが、ある日突然止んだのだから、信仰と自分の手で働く事が必要だが、今までのように、受け身で食物を受けるのではなく、主に信頼しつつ、自らの手でも働いて、収穫して食べるという一日一日が主とのコラボレーションの生活に完全に入ったわけである。主に信頼し従うなら、地は天からの雨で潤い、様々な良き実を实らせ、それらを楽しむ事が出来る。信仰によって主のために働き、あらゆる良き実を楽しむ皆さんでありますように！

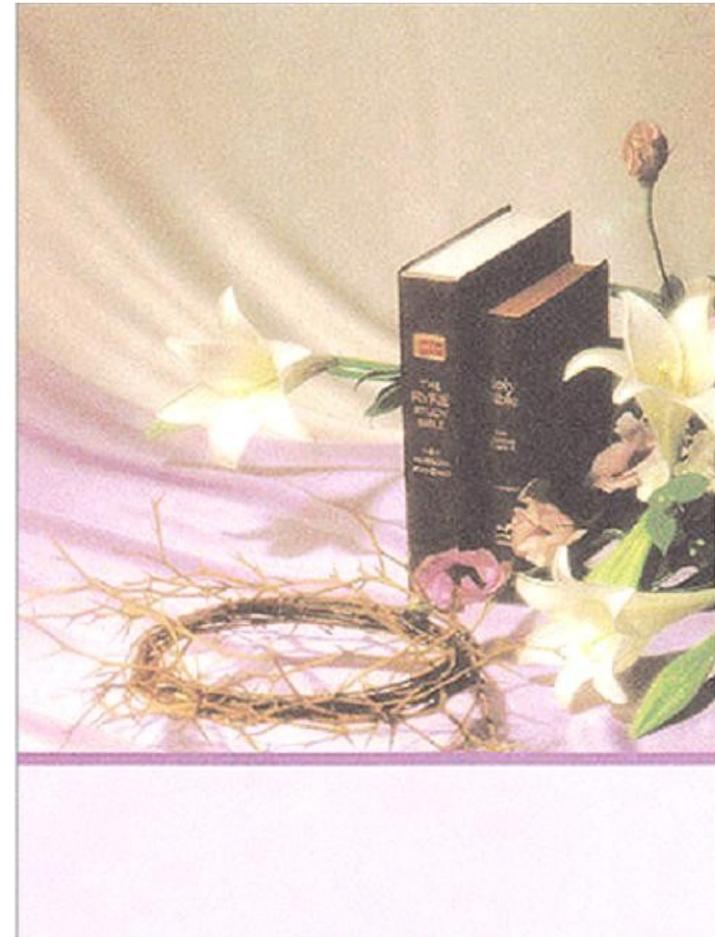
お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

第2巻42号

2011年10月16日

横浜天声キリスト教会

1部礼拝 週報



集会案内

日曜礼拝
 1部礼拝(韓国語通訳あり) 10:30
 食事/フェローシップ 12:00～
 2部礼拝 14:00
 聖書勉強会 15:00

日々の集会
 月～金 早天祈祷会 5:00～
 火・木 夜の祈祷会 21:00～
 水曜集会
 1部 13:00～
 2部 19:30～
 金曜徹夜祈祷会 21:00～

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
 6番出口より徒歩5分
 JR・関内駅より徒歩10分
 京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
 伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
 1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト